

教育用端末等機器 仕様書

1	省スペース型パソコン	362 台
2	ディスプレイ	362 台
3	モノクロプリンタ	208 台

岩手県立大学

岩手県立大学教育用端末等機器仕様書

1 省スペース型パソコン(362台)

項 目		仕 様
CPU		Intel Core i5-7500(3.40GHz)以上又は同等の性能の第7世代インテルプロセッサであること。
メモリ		8GB以上装備すること。(ただし、メモリスロットに2個以上の空きがあり、かつ最大16GBまで増設可能なこと。)
ハードディスク		500GB以上(Serial ATA/600、7,200rpm、SMART機能対応)を装備すること。
CD/DVD		読出:CD-ROM/-R/-RW 24倍速以上、DVD-R/-RW 8倍速以上、DVD-ROM 8倍速以上
拡張スロット		PCIバススロット、PCI Express x1スロット、PCI Express x16スロットの空きがそれぞれ1個以上あること。
サウンド機能		装備すること。
インタフェース	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tに対応すること。(Wake on Lanに対応すること。)
	USB	USB3.0準拠を6個以上、USB2.0準拠を2個以上装備し、うちフロントに2個以上装備すること。
	PS/2	キーボード及びマウス接続用として、ミニDIN6ピンを2個以上装備すること。
	ディスプレイ	DVI-D24ピン(HDCP対応)及びミニD-Sub15ピンを装備すること。
マウス		光学式スクロールマウスを装備すること。(USB接続)
キーボード		JIS標準配列、109キーレイアウト、テンキー付きキーボードを装備すること。
外形寸法		本体の外形寸法は以下であること。 幅100mm×奥行き390mm×高さ350mm以下(縦置き)
消費電力		最大300W以下、標準30W以下であること。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・「1.1 ソフトウェア(省スペース型パソコン)」で示したOS及びソフトに対応していること。 ・本体は全て同一メーカーの同一型番で一体として市販されている形式の物とし、発注日前8ヶ月以内に発売された機種であること。(パーツの集合によって結果として所定の仕様としているものでないこと。) ・メーカーによる日本語の説明書が添付されていること。 ・筐体をドライバーを使用せずに開閉できること。 ・リカバリイメージを内蔵ハードディスクに備えること。 ・サービスコンセント付き電源コードを付属すること。(電源コード1つで、パソコン本体とディスプレイが利用できること。) ・国際エネルギースタープログラムに準拠していること。

岩手県立大学教育用端末等機器仕様書

1.1 ソフトウェア(省スペース型パソコン)(362台)

項目	仕様
オペレーティングシステム	Microsoft Windows 10 Enterprise 2016 LTSB (64bit) 日本語版 ※Windows 10 Enterprise 2016 LTSB 64bit版は岩手県立大学が保有するライセンス及び媒体を利用し、再インストールすること。 ※インストール作業は滝沢キャンパス内の大学が別途指示する場所で行うこと。
統合アプリケーション機能 (ワープロ、表計算等)	Microsoft Office Professional Plus 2016 日本語版 (32bit) ※岩手県立大学が保有するライセンス及び媒体を利用し、インストールすること。インストール作業は滝沢キャンパス内の大学が別途指示する場所で行うこと。
印刷支援機能	Adobe Reader DC ※オペレーティングシステムに対応した最新版を利用し、インストールすること。 ※インストールにあたっては、別途指示する設定でインストールすること。 ※媒体の納入は不要。
wwwブラウザ機能	Microsoft Internet Explorer 11 或いは完全に互換性があると公式に認められたもの Google Chrome ※オペレーティングシステムに対応した最新版を利用し、インストールすること。 ※媒体の納入は不要。
その他	Windows Media Player、FFFTP、JRE、TeraTerm、CubePDF、Cube ICE DVD再生ソフト(端末付属のソフトウェアで可) ※オペレーティングシステムに対応した最新版を利用し、インストールすること。 ※JREは大学が指定したバージョンをインストールすること。 ※媒体の納入は不要。

岩手県立大学教育用端末等機器仕様書

2 21.5型ワイドディスプレイ (362台)

	仕 様
概要	21.5型ワイドTFTカラー液晶であること。
バックライト	LEDバックライトであること。
スピーカー	ステレオスピーカー(2.0W以上×2)を装備すること。
パネル	IPS方式であること。 非光沢パネルであること。
接続端子	デジタル(DVI-D)端子及びアナログRGB(D-Sub15ピン)端子、HDMI端子を有すること
最大表示解像度	フルHD(横1920×縦1080ピクセル)以上表示できること。
最大表示色	1600万色以上表示できること。
コントラスト比	1000:1以上であること。
最大輝度	250cd/m ² 以上であること。
応答速度(最速)	5ms以下であること。
外形寸法	幅515mm×高さ400mm×奥行200mm以下であること。(スタンド含む。)
消費電力	最大30W以下、標準25W以下であること。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・電源ケーブル、デジタル接続ケーブル、アナログ接続ケーブル、オーディオケーブルを含むこと。 ・国際エネルギースタープログラムに準拠していること。

岩手県立大学教育用端末等機器仕様書

3 モノクロプリンタ(レーザープリンタ型) (208台)

項 目		仕 様
対応OS		下記OSに対応したドライバをメーカーが提供していること。 <ul style="list-style-type: none"> ・Windows7,Windows8.1,Windows10 ・OS X 10.11~10.13(機能制限版でも可) ・Linux
印刷速度	片面	29枚/分(A4横送り)、15枚/分(A3縦送り)以上
	両面	19ページ/分(A4横送り)以上
解像度		1200dpi×1200dpi以上
ファーストプリント		8.6秒以下(標準トレイにてA4横送り印刷時)
用紙サイズ		A3まで対応可能なこと。
給紙方法	給紙トレイ	250枚以上セット可能な給紙トレイを2つ以上装備すること。
	手差し	200枚以上セット可能であること。
両面印刷		両面印刷が可能なこと。
インターフェース		100BASE-TX/10BASE-T対応(TCP/IP)、USB2.0のインターフェースを装備のこと。
内蔵メモリ		256MB以上を搭載していること。
ウォームアップタイム		電源投入時14秒以下、スリープモード時12秒以下であること。
消費電力		最大1020W以下であること。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・エコマーク適合であること。 ・メーカーによる日本語の説明書が添付されていること。

岩手県立大学教育用端末等機器仕様書

4 その他

1	「1.1 ソフトウェア」のインストール及び設定に当たっては「1 省スペース型パソコン」で提示した機器にインストールの上、別途大学から指示する設定を行い納入すること。 なお、「別途大学から指示する設定」については、暫定としてWindows10(H29年度版)用の導入設定指示書を提示するので、企画室までお越しの上、必ず閲覧すること。なお、落札者に対しては、改めてWindows10(H30年度版)用の導入設定指示書を提示する。
2	納入する機器の納入から検取までの一切を納入業者が責任を持って行うこと。また、このための費用も納入業者が負担すること。なお、モノクロプリンタ(19台)は宮古キャンパス内の大学が別途指示する場所に納入すること。省スペース型パソコン(362台)、21.5型ワイドディスプレイ(362台)、モノクロプリンタ(189台)は滝沢キャンパス内の大学が別途指示する場所に納入すること。
3	納入する機器の納入に当たっては、事前に作業スケジュールを作成し大学の承認を得ること。また、作業完了後はその報告を行うこと。
4	納入する機器の梱包材等は一部を除き大学の指示に従い撤去し、納入業者が責任を持って適正に処分するとともに、梱包材処分に係る費用についても納入業者において負担すること。 ただし、省スペース型パソコン(23台)と21.5型ワイドディスプレイ(23台)については、ソフトウェアのインストール及び設定後に、再梱包状態で納品すること。
5	納入する機器のユーザ登録等については、納入業者が行うこと。また、付属品、保証書については大学の指示に基づき納入すること。
6	納入する機器は、納入業者において機器のシリアル番号、MACアドレス、ホスト名を台帳として整備し、その台帳を大学に納入すること。
7	リカバリメディアを添付すること。(同機種を複数台購入する場合は、1部のみ添付すること。)
8	納入後1年間のオンサイト修理を行うこと。
9	納入する機器に大学が指示する管理番号シールを作成し貼付すること。
10	平日8:30から17:15までの間、障害の発生等を受け付ける窓口を準備すること。
11	障害発生時の連絡の翌日までには障害への具体的対応ができる体制を整えること。
12	本体製造メーカーから提供されているデバイスドライバは全てインストールすること。